**学校無線LANローミング基盤サービス加入申請書 (学校向けeduroam)**

申請日　20xx年mm月dd日

学校無線LAN連携コンソーシアム・学校向けeduroam事務局　御中

注：　この加入申請書の末尾には、機関のeduroamシステムを構築ないし運用している事業者が確認すべき内容が含まれています。機関が自らシステムを運用し、技術内容を把握している場合を除いて、原則として事業者と共同で作成し、事業者が機関の担当者をCcに入れる形で、電子メールで提出してください。
提出の際は、この注、および、薄字の注意事項を削除してください。
申請書提出先: eduroam4s@rd.cc.tohoku.ac.jp

* **機関情報**

機関名(日本語表記) ○○県立　○○高等学校

機関名(英字表記) xx Prefecture xx High School

機関情報(ウェブサイト) https://example.ed.jp/

所在地 〒000-0000 ○○県△△市…… (郵便物が届く住所表記)

所在地(英字表記) xx 1-1, xx, xx-shi, xx 000-0000

総生徒数 約 名

※ 附属学校として大学法人等がeduroamを一括運用している機関は、申請不要です。
附属学校であっても、大学等と分けた運用を行ないたいという場合は、 対象とします。
総生徒数は、eduroamの利用対象者数ではなく、届出上の在籍者数です。

機関番号 (記入不要 / 事務局で記入する)

* **機関区分**

該当する項目すべてにチェックを入れてください 　☑ 例

□ 学校教育法(昭和22年法律第26号)の第1条の教育機関 (一条校)
(加入対象となるのは小学校以上の学年を扱う機関に限ります)

□ 小学校　　□ 中学校　　□ 高等学校

□ その他 (　　　　　　　　　　　)

□ 専修学校

□ 小学校

□ 中学校

□ 高等学校

□ その他 (　　　　　　　　　　　)

* **機関責任者**

原則として責任者は学校の長とし、必ず本人の了承を得てから申請してください。

氏名 ○○ ○○

職名

電話番号 0000-000-0000

Email xx@example.ed.jp

* **機関連絡・技術担当者**

原則として連絡は電子メールで行います。常用しているアドレスを記入してください。離職時に係等に連絡可能な、代表もしくは代理の方のアドレスを付記してください。

氏名 ○○ ○○

職名

係名

電話番号 0000-000-0000

Email xx@example.ed.jp

Email (代表) daihyo@example.ed.jp

* **ネットワーク利用についての了承確認**

eduroam利用者が使う(収容される)ネットワークについて、機関が了承している項目にチェック☑を入れてください。すべての項目にチェックが入っていない場合は、加入申請ができません。

□ 学校向けeduroamサービスは、日本国内のeduroam運用の責任機関である国立情報学研究所(NII)の許可を得て、独立した運用(2020/8時点で試行運用)になっていること、および、実施要領、技術・運用基準などはNII提供のeduroam JPのものに準拠し、その規則に従う必要があることを、了承している。

□ eduroamが互恵の精神に基づくシステムであり、構成員にアカウント(利用者ID)を発行する運用形態の場合は、原則として訪問者へのネットワーク提供が必要であることを了承している。
(ネットワークの提供のみで、アカウントを発行しない運用は可能)

□ 利用者へのアカウント(利用者ID)発行に伴う責任が自機関にあることを了承している。

□ 自機関の構成員が他機関のネットワークを利用中に、万一、故意ないし自覚なく不正利用を行った場合に、機関外から連絡を受けた場合に、すみやかにアカウント停止や利用者の指導を行う必要があることを了承している。

□ 自機関が所有または契約するネットワークを訪問者が利用することを了承している。
(訪問者用のネットワークが機関内専用ネットワークと分離されている場合は、訪問者用の部分のみが対象となる)

□ 訪問者がネットワークを利用中に、万一、故意ないし自覚なく不正利用を行った場合に、その第一の責任が利用者にあること、および、不正利用を知り得た場合は訪問者の所属機関等に通知するなど、被害拡大防止に協力することを了承している。
(ネットワークの運用を外部事業者に任せている場合は、事業者がこれを代行してもよい)

□ eduroamでは、原則として、サイトブロックなどのアクセス制限を極力行わない国際ルールであることを了承している。
(学校の運営上必要なR18制限や、情報セキュリティ上の対策を除く)

□ 基地局を設置・廃止した場合に、すみやかに基地局の位置を記したマップデータを事務局に提出する必要があること(義務)を了承している。
(データの提出は事業者が行ってもよい)

□ eduroam全体の悪評につながるようなサービス内容・品質を回避する努力義務があることを了承している。
(例えば、認証失敗の多発、過度のアクセス制限(eコマースサイトや主要SNSのブロックなど)、通信阻害行為(広告挿入を含む)、著しく低速・低品質の通信などが、しばしば悪評の元となっている)

* **認証システム**

利用予定の認証システムすべてにチェック☑を入れてください。後日の変更も可能です。

□ 自機関の認証サーバ(RADIUS IdP)
(利用希望レルム名: \*.example.ed.jp, example.xxpref.lg.jp )

注：複数指定が可能です。レルム名は機関が所有するDNSドメイン名に合わせてください。サブレルム利用予定の場合は、頭に\*.を付けてください。
ED.JP, LG.JP以外のドメインの場合は、例えば <機関名>.jp ならば <機関名> または希望の英字略称を元にしたレルム名を事務局側で割り当てます。希望の文字列を記入してください。

□ 契約事業者が提供する認証サーバ
(事業者名:　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

□ 事務局が提供する「学校eduroamクラウドIDサービス」
(高等教育機関向けの「代理認証システム」と同等のものです。機関に認証サーバがなくても、機関管理者のアカウントを登録するのみで、ウェブ画面からアカウント発行・管理が可能です)

または

□ 訪問者へのネットワーク提供のみを行い、構成員へのアカウント発行はしない。

* **事業者・担当者**

機関のeduroamシステムを構築ないし運用している事業者について記入してください。

担当者は二名以上記入してください。

原則として連絡は電子メールで行います。常用しているアドレスを記入してください。離職時に係等に連絡可能な、代表もしくは代理の方のアドレスを付記してください。

事業者名 ○○ ○○

事業者情報(ホームページ) https://example.ne.jp/

所在地 〒000-0000 ○○県△△市…… (郵便物が届く住所表記)

担当者氏名 ○○ ○○

職名

電話番号 0000-000-0000

Email(代表可) xx@example.ne.jp

担当者氏名 ○○ ○○

職名

電話番号 0000-000-0000

Email(代表可) xx@example.ne.jp

Document Rev. 20200815